

2025年3月期 決算説明資料

TOYOイノベックス株式会社

2025年4月23日

証券コード
6210

インデックス

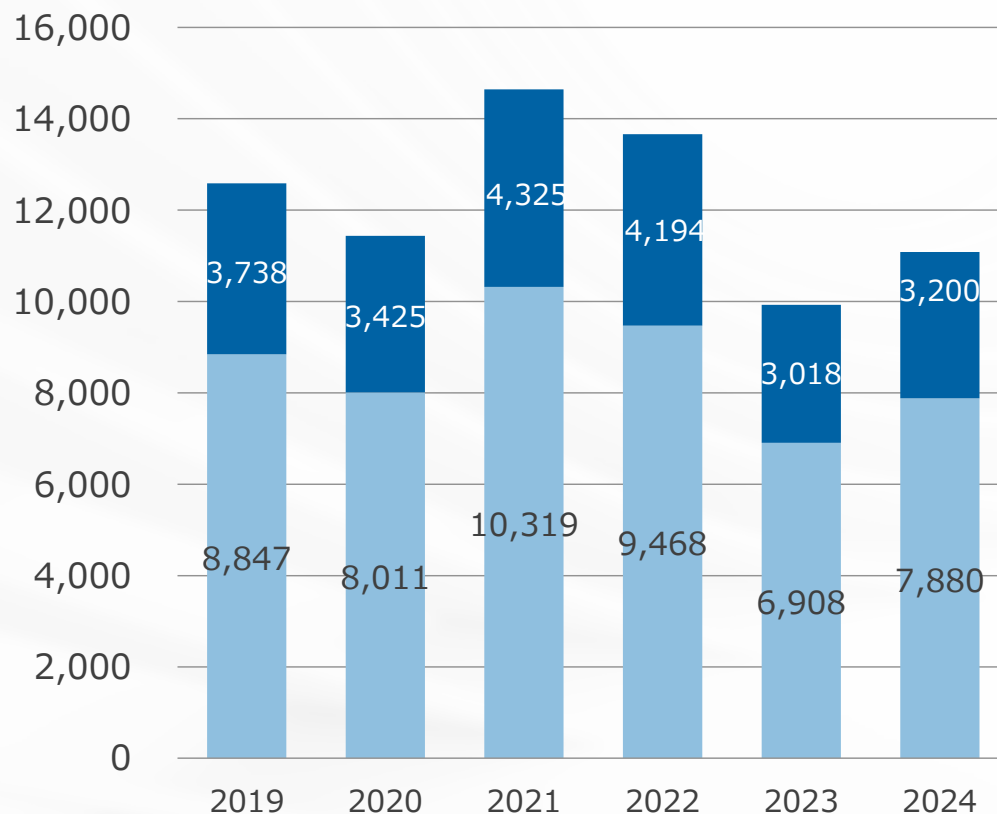
1. 2025年3月期 業績概要	 2
2. 2026年3月期 通期業績予想	 9
3. トピックス	 14
4. <Appendix>	 17

1. 2025年3月期 業績概要

事業環境の概要

景気は自動車関連を中心に一部のエリアにおいて回復の兆しがあるものの、
為替変動や物価上昇等の影響を受け、射出成形機の需要は予断を許さない状況

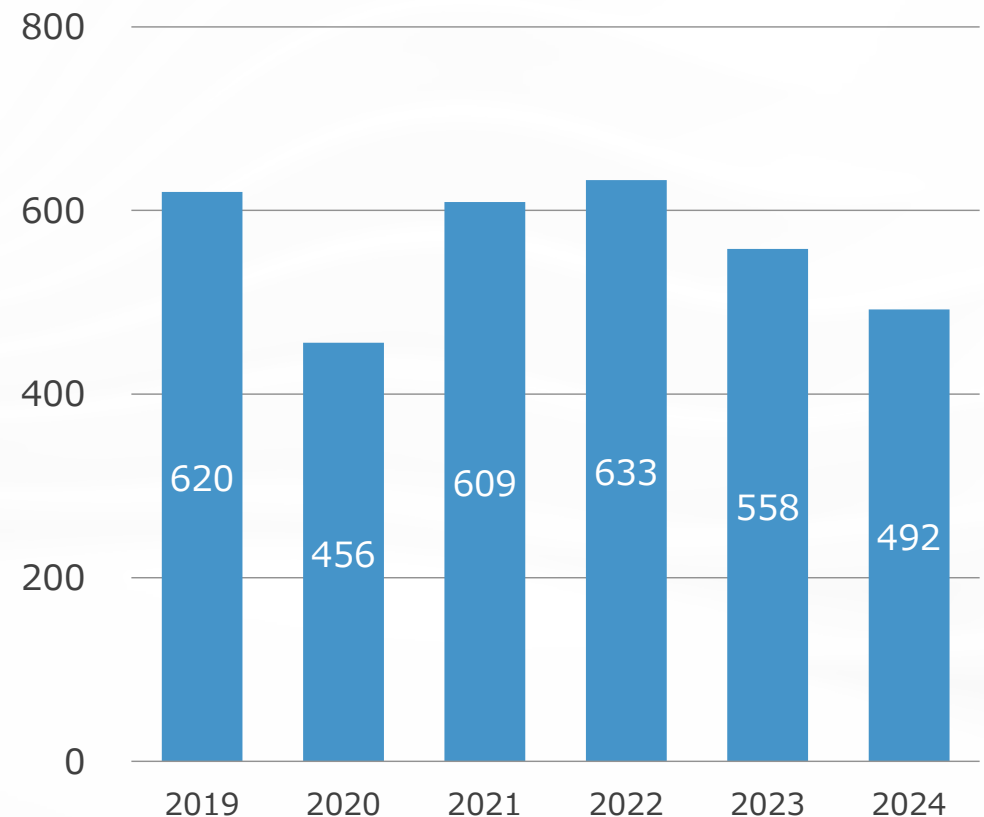
射出成形機出荷台数



■ 射出成形機200t未満 ■ 射出成形機200t以上

出典：日本産業機械工業会

ダイカストマシン出荷台数



■ ダイカストマシン

出典：日本ダイカストマシン工業会

2025年3月期 経営成績

売上は国内で増加したものの、欧米の生活用品関連、中国の自動車関連が減少
利益は売上高の減少、生産量減少に伴う固定費回収不足の影響などにより赤字となる

項目 (単位：百万円)	2023年度 実績	2024年度 実績	前期比 増減	前期比 増減率
受注高	26,537	27,462	+925	+3.5%
売上高	28,842	27,024	△1,818	△6.3%
営業利益	△119	△521	△402	—
営業利益率	△0.4%	△1.9%	△1.5P	—
経常利益	△64	△427	△363	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	△1,293	△845	+448	—
1株当たり当期 純利益	△62.99円	△41.18円	+21.81円	—
<参考> 為替レート(USD)	151円	150円	△1円	△0.7%

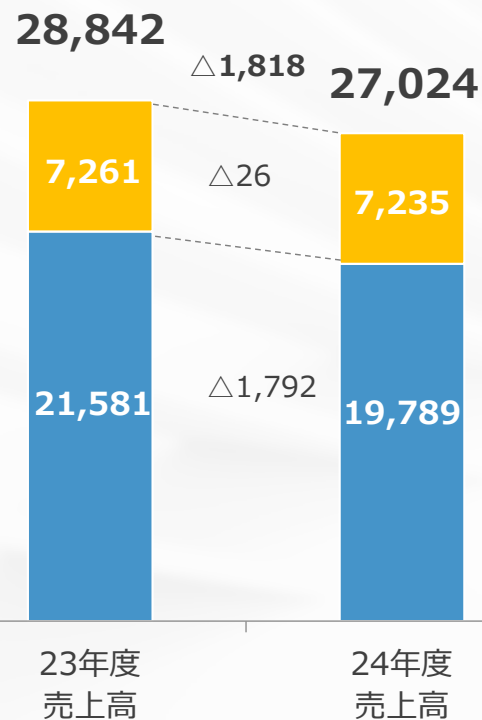
売上高・営業利益の増減要因分析

売上高は射出成形機及びダイカストマシン共に減少
営業利益は販売台数減・生産操業度減などが影響し、マイナスを計上

売上高

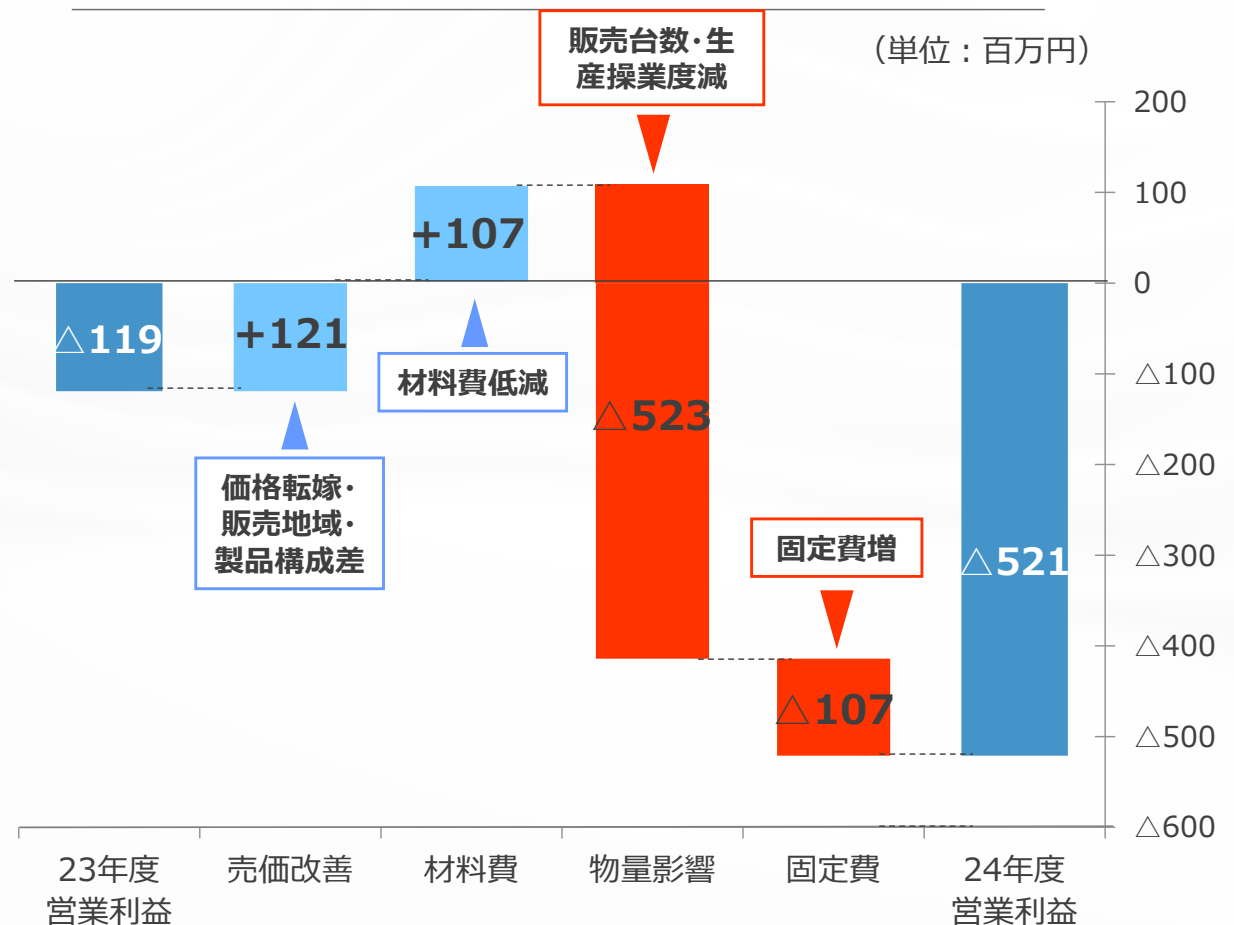
(単位：百万円)

- 射出成形機
- ダイカストマシン



営業利益増減要因分析

(単位：百万円)



製品別受注高・売上高・受注残高

受注高は274億円（前期比+9億円）、受注残高は70億円（前期比+4億円）

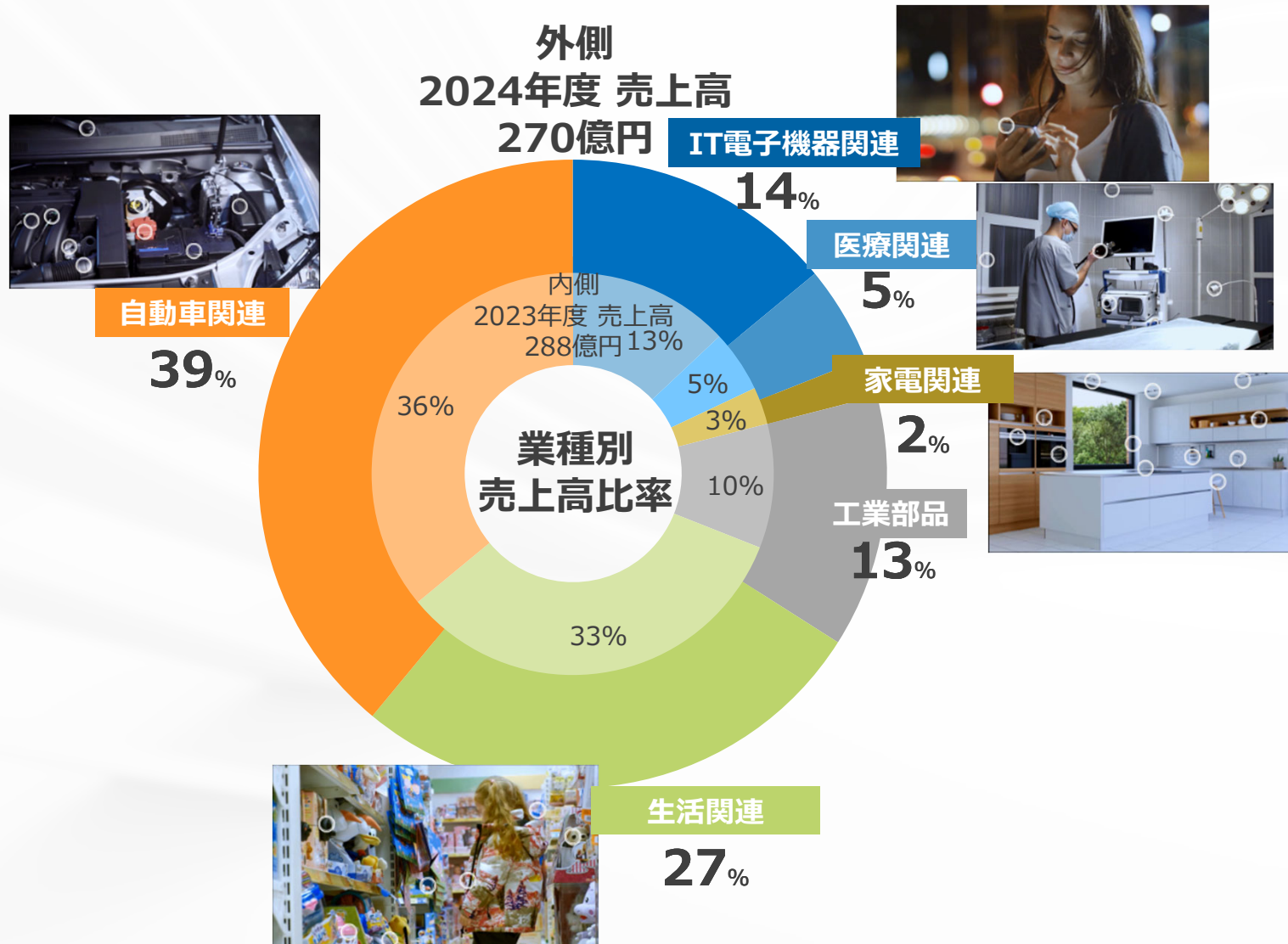
射出成形機 (単位:百万円)	2023年度 実績	構成比	2024年度 実績	構成比	増減	増減率
受注高	19,451	73%	20,299	74%	+848	+4.4%
(内、海外)	(13,135)	(68%)	(14,796)	(73%)	(+1,661)	(+12.6%)
売上高	21,581	75%	19,789	73%	△1,792	△8.3%
(内、海外)	(15,481)	(72%)	(13,552)	(68%)	(△1,929)	(△12.5%)
受注残高	4,167	63%	4,676	66%	+509	+12.2%

ダイカストマシン (単位:百万円)	2023年度 実績	構成比	2024年度 実績	構成比	増減	増減率
受注高	7,087	27%	7,163	26%	+76	+1.1%
(内、海外)	(4,978)	(70%)	(5,437)	(76%)	(+459)	(+9.2%)
売上高	7,261	25%	7,235	27%	△26	△0.4%
(内、海外)	(5,163)	(71%)	(5,234)	(72%)	(+71)	(+1.4%)
受注残高	2,493	37%	2,422	34%	△71	△2.8%

※構成比の欄は受注高、売上高、受注残高における射出成形機とダイカストマシンの構成比。それぞれの海外比率を括弧書き表記しています。

業種別売上高の動向

自動車関連の比率は増加
生活用品関連の比率は減少



【自動車関連】

アジア向けの射出成形機・ダイカストマシンが増加

【IT関連】

ベトナム向けの小型射出成形機が増加

【生活関連】

欧州・米国向けの中・大型射出成形機が減少

【工業製品】

国内向けの射出成形機・ダイカストマシンが増加

【家電関連】

国内・アジア向けの射出成形機が減少

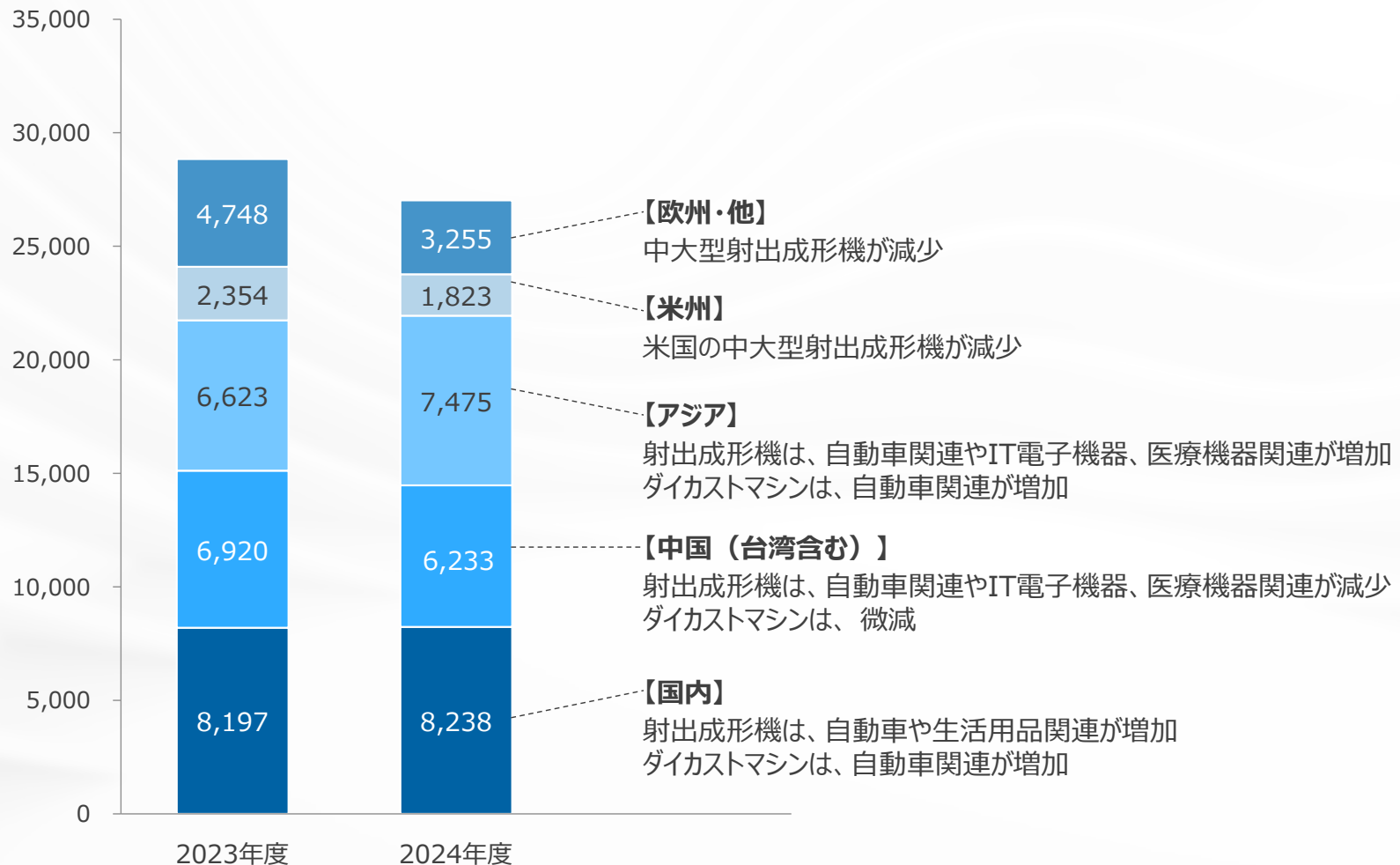
【医療関連】

中国向けの射出成形機が減少
アジア向けの射出成形機が増加

地域別売上高の動向

アジアは増加したが、中国、米州、欧州・他が減少

地域別売上高推移 (単位:百万円)



2. 2026年3月期 通期業績予想

2026年3月期 通期の業績予想

2026年3月期の市場は、海外を中心に需要が低調に推移すると予想されるが、受注を拡大し、短納期生産対応や生産効率向上効果で営業損益は3億円を見込む

項目 (単位：百万円)	2024年度 実績	2025年度 予想	前期比 増減額	前期比 増減額
受注高	27,462	35,000	+7,538	+27.4%
売上高	27,024	30,000	+2,976	+11.0%
営業利益	△521	300	+818	－
営業利益率	△1.9%	1.0%	+2.9P	－
経常利益	△427	400	+828	－
親会社株主に帰 属する当期純利 益	△845	150	+995	－
1株当たり 当期純利益	△41.18円	7.33円	+48.51	－
<参考> 為替レート (USD)	150円	140円	△10円	△6.7%

製品別 受注高・売上高・受注残高予想

受注高は350億円（前期比+76億円）、売上高は300億円（前期比+30億円）
受注残高は120億円（前期比+50億円）を予想

射出成形機 (単位:百万円)	2024年度 実績	構成比	2025年度 予想	構成比	増減	増減率
受注高	20,299	74%	26,000	74%	+5,701	+28.1%
(内、海外)	(14,796)	(73%)	(19,000)	(73%)	(+4,204)	(+28.4%)
売上高	19,789	73%	22,500	75%	+2,711	+13.7%
(内、海外)	(13,552)	(68%)	(16,300)	(72%)	(+2,748)	(+20.3%)
受注残高	4,676	62%	8,176	68%	+3,500	+74.9%

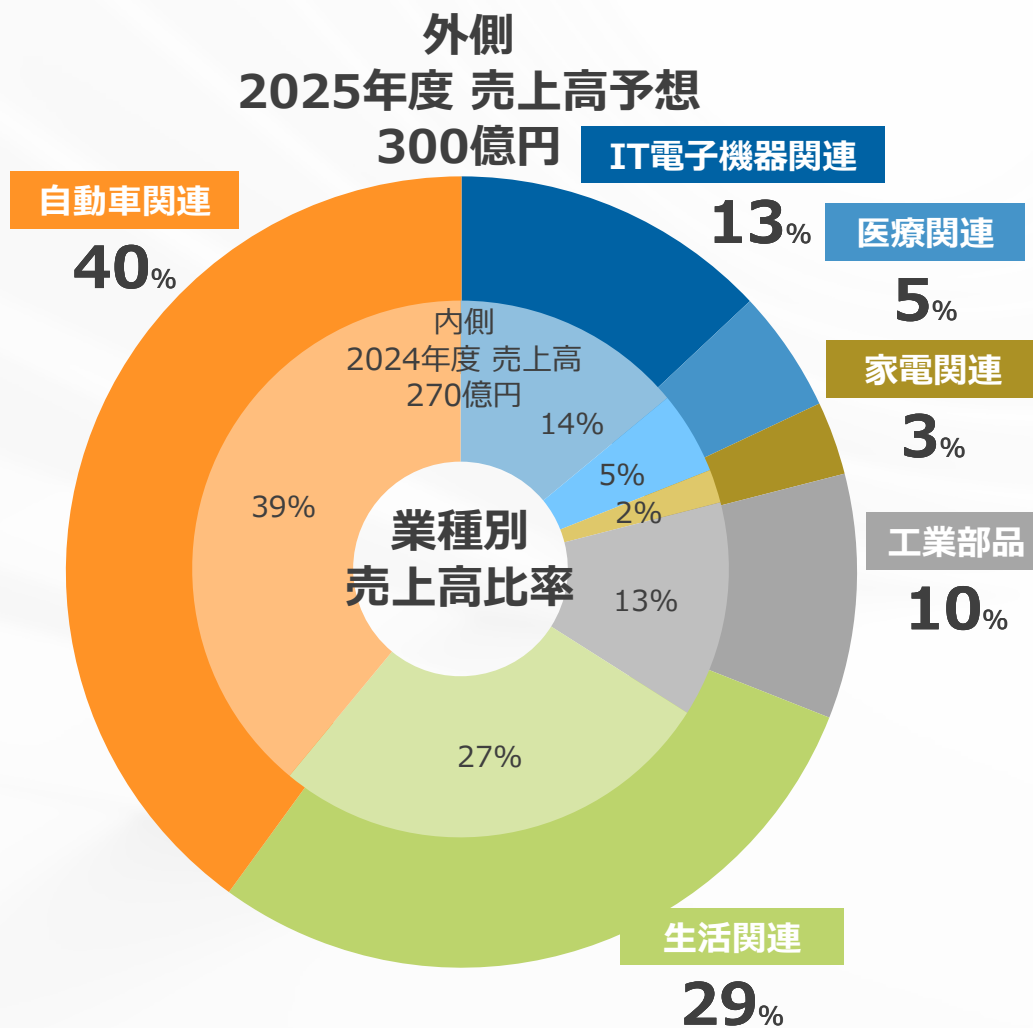
ダイカストマシン (単位:百万円)	2024年度 実績	構成比	2025年度 予想	構成比	増減	増減率
受注高	7,163	26%	9,000	26%	+1,837	+25.6%
(内、海外)	(5,437)	(76%)	(7,000)	(78%)	(+1,563)	(+28.7%)
売上高	7,235	27%	7,500	25%	+265	+3.7%
(内、海外)	(5,234)	(72%)	(5,900)	(79%)	(+666)	(+12.7%)
受注残高	2,422	38%	3,922	32%	+1,500	+61.9%

※構成比の欄は受注高、売上高、受注残高における射出成形機とダイカストマシンの構成比。それぞれの海外比率を括弧書き表記しています。

業種別・地域別 売上高予想

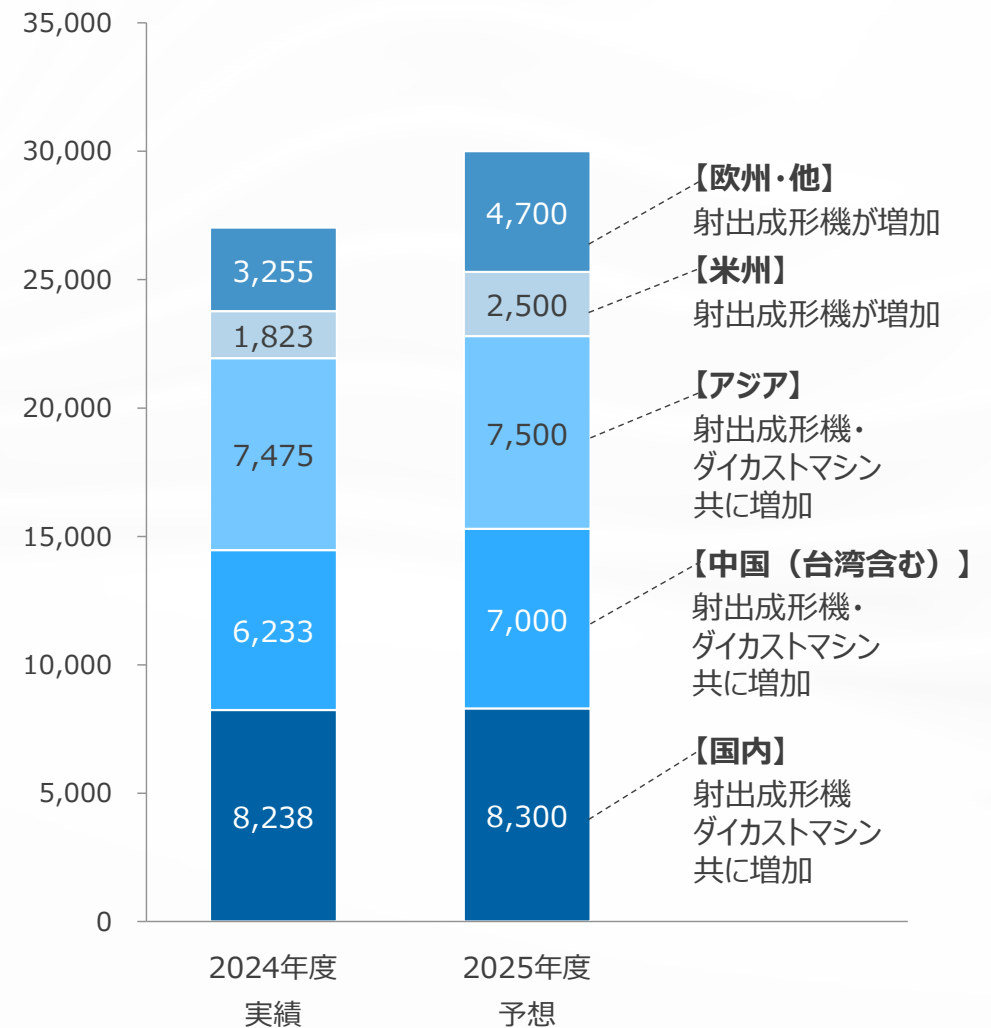
中国、アジア地域での自動車関連、米州、欧州・他地域での生活用品関連の需要を取り込む

業種別売上高構成予想



地域別売上高予想

(単位:百万円)

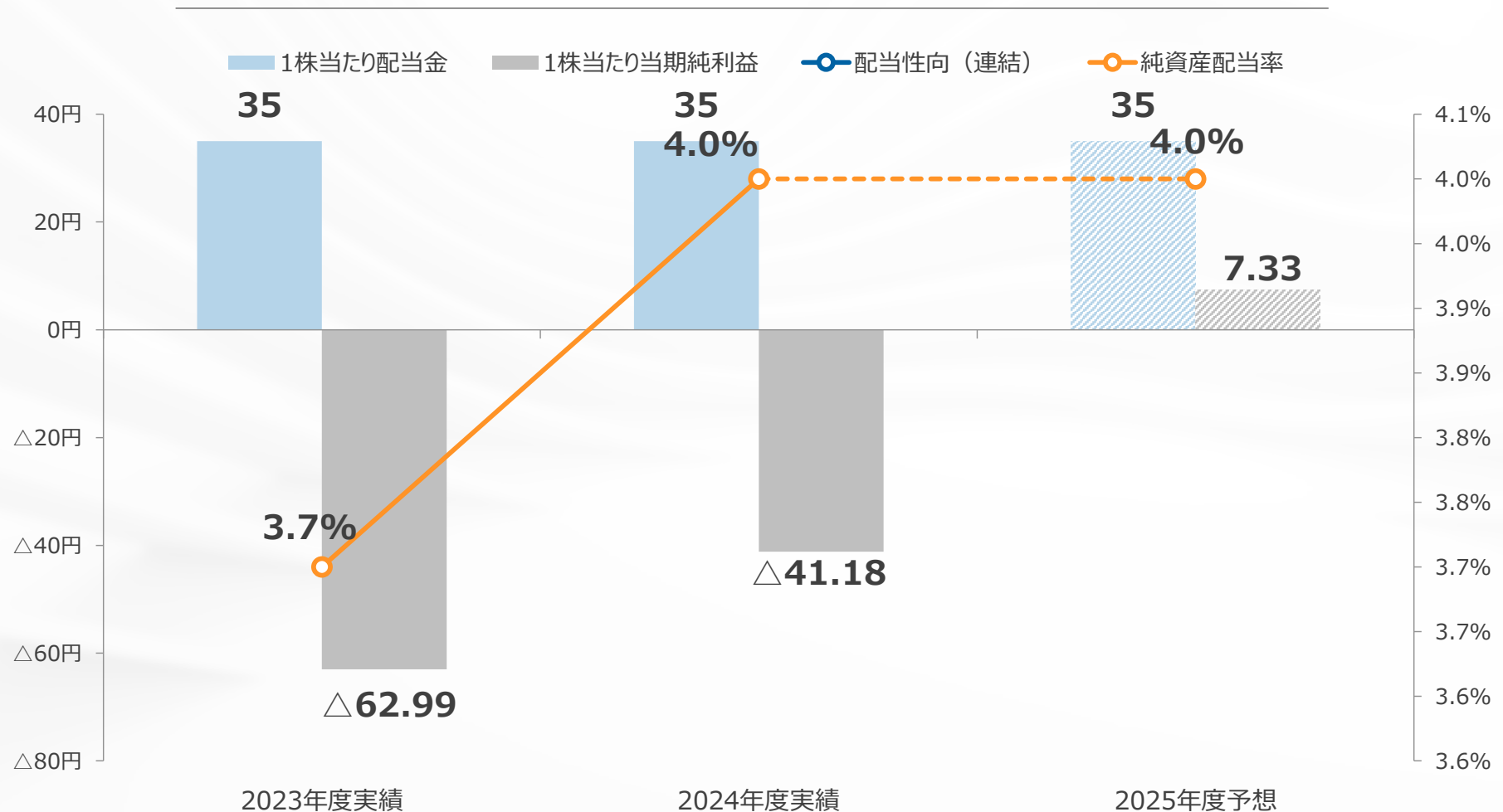


株主還元について

2024年度の年間配当金は、1株につき35円を実施（期末17円50銭）

2025年度の年間配当金は、1株につき35円を予定

中期経営計画2026の財務戦略「B S マネジメント方針」に基づき、株主還元を継続



3. トピックス

トピックス① 新製品紹介

射出成形機 全電動縦型トランスファー成形機「ET-80 II VTr」

コンセプト - Concept

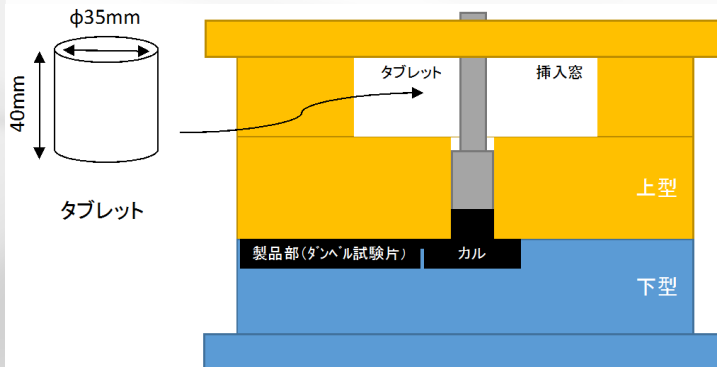
- 熱硬化性専用のトランスファー装置を初ラインアップ！！
熱可塑性の成形で実績のある型締装置に専用装置を搭載し、トランスファー成形に対応
- 油圧機から電動機にする事で、高精度制御や複合動作を実現

特長 - Features

- 移送 (Transfer) 、圧縮 (Compression) 、移送+圧縮 (Transfer + Compression) の3モードを搭載
- 充填樹脂圧制御 → 充填中の型開動作により、樹脂圧制御が可能
- 多段圧縮動作によるガス抜き成形が可能
- プランジャ先端ピストン部分の温調制御による成形の安定性向上※

事例 - Case

- アルミから繊維強化熱硬化性材料への代替えによる
1. 軽量化、2. ヒケ無し、3. バリ取り無し、4. サイクル短縮をターゲットとした製品



トランスファー装置(TB90)

プランジャストローク	mm	550
ピストン直径※	mm	35 ～ 60
最大プランジャ速度	mm/s	100
最大プランジャ推力	kN	40

型締装置

型締力	kN	784
型厚	mm	250 ～ 450
タイパ-間隔	mm	590 × 450
金型取付盤寸法	mm	820 × 680
型開閉ストローク	mm	280
インジェクタ力	kN	24.5
インジェクタ突出量	mm	65
機械寸法(L*W*H)	mm	1240 × 1954 × 2975
機械重量	ton	4.7

※ピストンはお客様準備品となります。
詳細は別途お問い合わせください。

成形事例

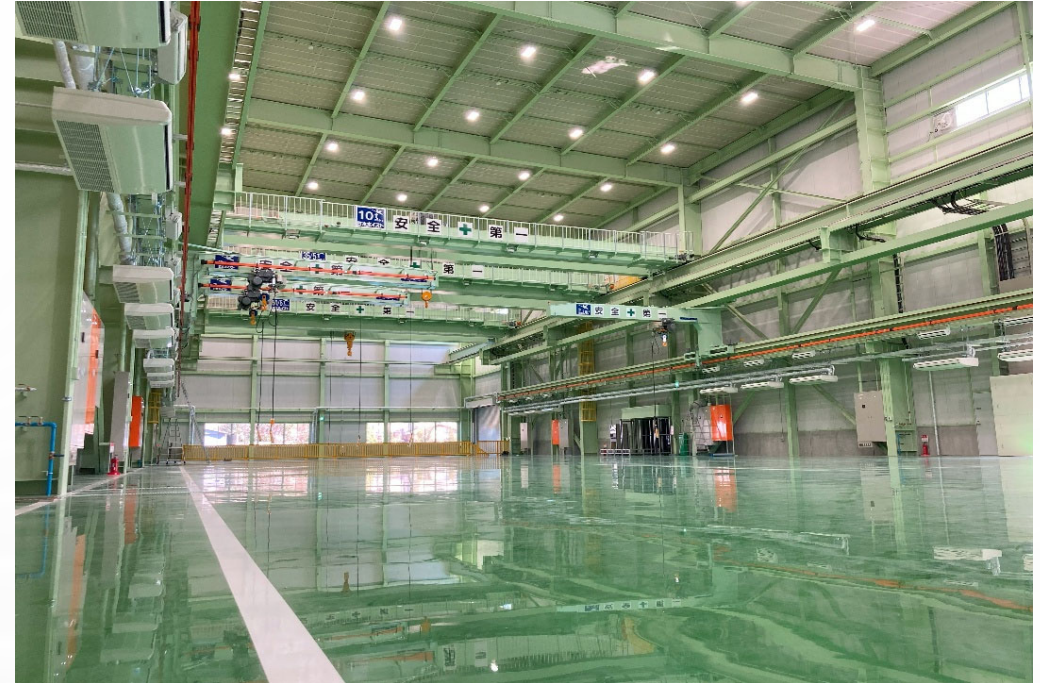
製品	ダンベル試験片
樹脂	繊維強化熱硬化性樹脂成形材料
質量	1.4～2.0g/cm ³ 相当

トピックス② 新工場紹介

中・大型機組立工場完成 ～2025年4月から生産稼働開始～



中・大型機組立工場外観（延床面積2,636㎡）



中・大型機組立工場内部

- 需要が拡大している自動車向けの中・大型機射出成形機の生産能力を引き上げる
- 補修部品や半製品の在庫を増やすことで生産性向上および短納期対応を図る



- 中・大型射出成形機の生産台数年間420台の対応が可能（450t～1300tを増産）

4. Appendix

貸借対照表 (B/S)

資産の部 (単位:百万円)	24/3末 実績	25/3末 実績	増減	コメント
流動資産	21,912	21,328	△584	棚卸資産が5億円増加したが、現金及び預金 が13億円減少したこと等により、流動資産は5 億円減少。
現金及び預金	6,167	4,829	△1,338	
受取手形及び売掛金	6,889	7,062	+173	
棚卸資産	7,548	8,078	+530	
固定資産	8,149	8,771	+622	有形固定資産が8億円増加したこと等により、 固定資産は6億円増加。
有形固定資産	6,508	7,332	+824	
無形固定資産	397	291	△106	
投資その他資産	1,243	1,148	△95	
資産合計	30,062	30,100	+38	

負債・純資産の部 (単位:百万円)	24/3末 実績	25/3末 実績	増減	コメント
負債合計	11,478	12,443	+965	支払手形及び買掛金が5億円減少したが、有 利子負債が12億円増加したこと等により、負債 合計は9億円増加。
支払手形及び買掛金	4,393	3,833	△560	
有利子負債残高	2,260	3,480	+1,220	
純資産合計	18,584	17,657	△927	前期の期末配当、親会社株主に帰属する当期 純損失に係る利益剰余金が減少したこと等によ り、9億円減少。
負債純資産合計	30,062	30,100	+38	

キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュフローは19億円の支出となり、前期比△18億円

(単位:百万円)	2023年度 実績	2024年度 実績	増減	変動要因
営業活動による キャッシュ・フロー	552	△1,344	△1,896	仕入債務の減少や棚卸資産の増加などにより、13億円の支出。
投資活動による キャッシュ・フロー	△643	△645	△2	有形固定資産の取得などにより、6億円の支出。
財務活動による キャッシュ・フロー	△370	431	+801	長期借入れの収入などにより4億円の収入。
現金及び現金同等 物に係る換算差額	125	220	+95	
現金及び現金同等 物の増減額	△335	△1,338	△1,003	前期3億円のマイナスから今期は13億円のマイナス。
現金及び現金同等 物の期首残高	6,502	6,167	△335	
現金及び現金同等 物の期末残高	6,167	4,829	△1,338	48億円となり、前期から13億円の減少。

財務データ（時系列）

項目	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高 (百万円)	24,870	33,273	35,298	28,842	27,024
営業利益 (百万円)	△211	1,760	1,319	△119	△521
経常利益 (百万円)	△101	1,970	1,538	△64	△427
当期純利益 (百万円)	△244	1,277	648	△1,293	△845
包括利益 (百万円)	△136	1,715	1,050	△739	△164
売上高営業利益率	△0.8%	5.3%	3.7%	△0.4%	△1.9%
売上高経常利益率	△0.4%	5.9%	4.4%	△0.2%	△1.6%
売上高当期純利益率	△1.0%	3.8%	1.8%	△4.5%	△3.1%
現金及び預金 (百万円)	7,183	7,143	6,502	6,167	4,829
借入金・社債 (百万円)	960	1,760	1,960	2,260	3,480
純資産額 (百万円)	18,130	19,595	19,985	18,584	17,657
総資産額 (百万円)	28,578	31,141	31,901	30,062	30,100
自己資本比率	62.4%	62.0%	61.5%	60.3%	56.8%
自己資本当期純利益率	—	6.9%	3.3%	—	—
配当性向	—	40.2%	95.0%	—	—
役員・従業員数	780人	778人	774人	767人	755人

製品別・地域別データ（時系列）

製品別売上高推移（百万円）	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
射出成形機	19,606	25,961	27,419	21,581	19,789
ダイカストマシン	5,264	7,312	7,879	7,261	7,235

地域別売上高推移（百万円）	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
国 内	6,904	8,743	9,471	8,197	8,238
中 国	10,061	13,275	11,830	6,920	6,233
アジア	3,664	5,390	6,063	6,623	7,475
米 州	2,237	2,626	4,032	2,354	1,823
欧州他	2,004	3,239	3,902	4,748	3,255

本資料に記載している将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で把握可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化によって見通しと大きく異なる場合があります。

TOYO INNOVEX
Customers' Value Up
～お客さまの価値向上をめざす～

連絡先 TOYOイノベックス株式会社 経営企画室
TEL. (078) 942-2345 (代表)

URL. <http://www.toyo-invx.com>

TOYOイノベックス株式会社
本社・工場 2025年4月1日